

六呂師高原開発計画(案)について

開発のコンセプト／実施方針

六呂師高原の自然を活用した環境負荷の少ない
滞在型アウトドアアクティビティの展開

- ・六呂師高原固有の豊かな自然環境や既往の施設を活用した低負荷な開発を実施
- ・六呂師高原を旅の目的とする多様なコンテンツを企画し、ファミリー層やアウトドアファンなどの利用を促進
- ・ミルク工房西側に宿泊施設を整備し、利用者の動向や声を確認しながら開発

開発内容／イメージ(ミルク工房西側エリア)

内 容：オートキャンプサイト(約40区画)、フリーサイト(約20区画)
サニタリー棟(2棟)、管理棟、サウナ棟 【最大宿泊人数約300人】

整備主体：六呂師パークコンソーシアム(仮称)

(前田建設工業・ヴィレッジインクで構成する特別目的会社)

開 発 費：約4億円(国費1.3億円、県費2.7億円)

※大野市は周辺整備等(うらら館改修や水供給施設の更新等)を負担



事業実施体制

六呂師パークコンソーシアム(仮称)が主導し、地元事業者や団体、関係者等が互いの利点を持ち寄り、六呂師高原活性化の継続と安定を図る

六呂師パークコンソーシアム(仮称)

- ・六呂師高原全体の企画/コーディネート
- ・基幹事業となるキャンプ場の整備/運営
- ・音楽フェスなどイベントの開催等

福井県

- ・施設整備(ミルク工房エリア)/イベント開催等への支援
- ・県内外客 双方の利用推進/施設の公共性確保
- ・恐竜博物館からの誘客支援等

大野市

- ・うらら館、基幹インフラの整備/更新
- ・地元団体や農家等への連携支援
- ・星空観光商品開発/イベント開催支援等

地元経済界(観光ビューロー/地元関係団体等)

- ・星空イベントなどの開催
- ・アクティビティ体験(ツリクラミング等)の運営
- ・六呂師高原のPR/情報発信等

開発スケジュール

令和6年3～4月

- ・開発計画決定(六呂師パークコンソーシアム、県、市)
- ・協定の締結(六呂師パークコンソーシアム、県、市)
今後の施設整備・運営、ソフト事業展開等に関する協定
- ・土地/建物 貸付契約を締結(六呂師パークコンソーシアム、県)
開発事業用地等の無償貸付

令和6年夏頃～ 土木工事、建築工事に着手

- ※開発工事と並行して開業準備を進める
- ・管理運営企画、運営スタッフ募集・地元団体との連携協議・予約受付開始等

令和7年夏頃 オートキャンプ場オープン

中部縦貫道開通前に、六呂師地域に宿泊・滞在拠点が完成!

令和8年春 中部縦貫自動車道 県内全線開通

奥越高原牧場

イベント広場エリア



【音楽フェス】

【星空ハンモック】



スキークラウド跡地エリア



【幌馬車による移動グランピング】



奥越高原青少年自然の家

キャンプサイト/サウナエリア



ミルク工房奥越前

トロン温浴施設うらら館

自然保護センター

サンスポーツランド

円山エリア



：ミルク工房西側開発

：その他開発